

教養コース 国際社会学

定員：50名

東アジア各国から学び、日本の未来・共生を考える

第1回 『ベトナムの経済成長、民主化を考える』

日時 令和5年10月14日（土） 13:30～15:30

場所 鶴瀬公民館第三集会室

講師 日本 AALA 理事 鈴木勝比古氏

参加者 19名



第一回目の講座が加藤久美子担当理事の司会により開演した。



講師鈴木勝比古氏による講座の流れの説明。



講座の流れと各項目の内容を現地での取材をもとに解説

1. 今日のベトナムの素顔

2大都市ハノイとホーチミン市、コロナ禍のコロナ封じ込めとコロナまん延、
コロナ禍統計資料、農村の紹介メコンデルタの稲作

2. 最近の経済成長への取り組み、復興から発展、飛躍をめざして

ベトナム共産党13回大会、13大会で決めた経済発展の目標、10年間の達成、
今後35年間の目標、ベトナム経済の特徴分析

3. ベトナムの歩みを歴史からたどる

紀元ゼロ年から1000年 中国の植民地支配と歴代独立王朝時代、
フランス植民地時代（約80年間）、日本軍の進駐と支配と8月革命、
抗仏戦争（8年間）、ゴ・ディン・ジエム政権擁立、アメリカの介入、
枯葉剤の大量散布、トンキン湾事件、サイゴン解放

4. ドイモイ路線—どん底から豊かさを求めて

ドイモイ路線の採択、道を切り開いた人々、1980～2022年経済指標
労働力輸出、カシューナッツ輸出例の紹介

5. どうなる民主化の行方

深刻な土地紛争、原発問題、海洋汚染、少数民族の権利、憲法への提言、
国会議員

1. ベトナムの素顔

○ 2大都市 ハノイとホーチミン市

ハノイ旧市街地通りの様子



ハノイ高速鉄道（モノレールは中国が援助）



ホーチミン市 スカイデッキからの展望



360度眺望



○ コロナ禍のコロナ封じ込めとコロナ蔓延

ホーチミン市街のポスター



民族学校の生徒の手作りポスター



○ コロナ禍統計資料

1 コロナ禍で 2019～2020年までベトナムはコロナ封じ込めに成功していたが、21年4月から感染急拡大

20年11月の感染状況

* 感染者数	1346人
* 治療中	129人
* 回復	1179人
* 死亡	35人

21年7月30日の感染状況

* 感染者数	133405人
* 治療中	100599人
* 回復	31780人
* 死亡	1022人

2 コロナ禍で2回にわたり消費税軽減措置

- * ベトナムが消費税減税
- * 経済回復へ 年末まで
- * 【ハノイ＝面川誠】ベトナム政府は7月から12月まで付加価値税(消費税に相当)を10%から8%に引き下げます。物価・財政担当のレ・ミン・カイ副首相が17日、財務省の提案を承認しました。カイ氏は財務省に、引き下げ実施のために必要な国会決議案を作成するよう指示しました。
- * 消費・需要を刺激して生産と事業の回復を促進し、経済回復を目指すとしています。ベトナムの今年第1四半期の国内総生産(GDP)成長率は前年同期比3.32%。「ウィズコロナ」政策に転換した21年の第4四半期以降、最も低い成長率です。
- * ベトナムは昨年も、新型コロナ流行の影響を受けた事業者や消費者を支援するため、2月から12月まで付加価値税を8%に引き下げました。昨年の付加価値税の減税総額は約44兆ドン(約2520億円)。今年の減税総額は約35兆ドン(約2000億円)に達する見込みです。

○ ベトナムの農村の紹介

1 農村の近況 今夏メコンデルタの稲作好調 (カントー省で年末に向けて米輸出促進会議(いずれも「解放サイゴン紙電子版」8月4日付から))

ハウザン省の稲の収穫



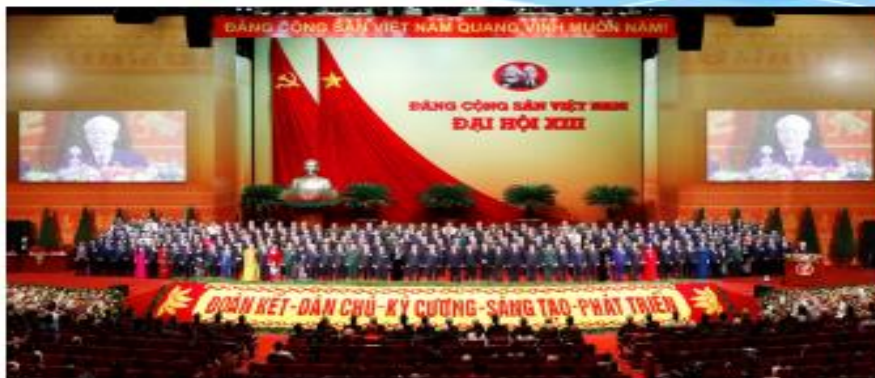
カントー省の米輸出促進会議



2. 最近の経済成長への取り組み

復興から発展、飛躍を目指して

2 ベトナム経済の成長 ベトナム共産党13回 大会(2021年1月開催)



2 13回大会で決めた経済発展の目標

GDP成長率は平均6.5~7.0% 初期にはコロナ抑制に成功

- * GDP成長率は今後5年間で平均6.5~7.0%
- * 2025年の1人当たりGDP4,700~5,000ドル
- * 工業用地のリース費用(99㎡/月、中国は180~200㎡/月)
- * 2020年の1人当たりGDPは2777ドル(1970年の日本2037ドル)
- * 2020年は新型コロナウイルス感染拡大で多くの国の経済が停滞するなか、感染拡大防止に一定成功したベトナムは、2020年のGDP成長率2.9%を維持した。
- * 2020年のFDI総額は285億米ドル(2019年の75%を維持)、プロジェクト実施は199.8億米ドル(前年の98%を維持)

1

2045年までの成長目標

収入 1331ドル
2750ドル
100~5000ドル
入を持つ近代的工業国
進国

の1人当たりのGDPは39000ド

2 ベトナム、社会政策で1200万の貧困世帯を支援

- * ベトナム社会政策銀行(VBSP)によると、生活の質の向上と貧困削減の支援を目的として、過去5年間で社会政策信用プログラムのもと、全国1200万世帯に対して合計337兆ドン(約1兆5600億円)が融資されたという。
- * この統計は、15日に開かれた、同行の社会政策融資に関して取り決められた活動について、過去5年間の振り返り電話会議
- * で明らかにされた。
- * 2014年以降に実施された融資政策では、210万世帯以上の貧困支援が行われたという。
- * これもあり、ベトナム国内の多次元貧困層(健康、教育、生活水準の面における貧困下にある層)の世帯割合は、2015年に9.88%だったのが、今年は3%未満に減少したという。

1

2 ベトナム、社会政策で1200万の貧困世帯を支援(写真:支援金を受け取る村民=poste-vn.com 2012-202)



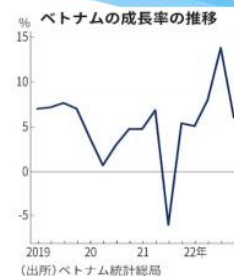
2019年 5150万ドン

2 ベトナム、多次元貧困の削減に成功した世界25か国の一つ(2023. 7. 17配信 VIETJOベトナムから)

- * 国連開発計画(UNDP)およびオックスフォード大学オックスフォード貧困人間開発イニシアティブ(OPHI)が先般発表したグローバル多次元貧困指数(MPI)によると、ベトナムは多次元貧困の削減に成功した25か国の一つに入っている。2021年時点の統計によると、ベトナムの人口の1.9%にあたる180万人が多次元貧困状態、同3.5%にあたる330万人が多次元貧困にさらされやすい状態にあるとされている。多次元貧困指数は、収入(1日あたり2.15USD=約297円未満)に加えて、医療、教育、生活水準の面における貧困の程度に基づいて評価されたもの。

1

2 コロナ禍前、コロナ禍渦中の成長率(日経新聞オンラインから)



1

2 ベトナム人口の年齢構成



2 ベトナムの直接投資・認可額(1993年～2020年)

ONE-VALUE株式会社独自の調査及び各種統計データにより作成



3. ベトナムの歩みを歴史からたどる

その1

・・・ 1000年記の前半は中国に従属次の1000年は
中国からの独立

3 ベトナムの歴史 中国支配からの脱却

※ ハタイのソントイにあるゴ・クエンをまつる寺



1

3 ベトナムの歴史ー独立王朝の時代 蒙古の3度の来襲を撃退

※ チャン・フン・ダオが蒙古軍を撃ち破ったバクダン川の戦図画(ハノイの歴史博物館)



8

3 ベトナムの歴史 最後の王朝(グエン朝)、フエの王城の午門



その2

・・・フランス植民地時代・日本軍進駐時代
そして南北分断

3 ベトナムの歴史ーフランス植民地時代

* 重税反対のデモ、捕えられた人々(クアンナム省写真集から)



1

3 ベトナムの歴史 抗仏戦争、ディエンビエンフーの勝利に草の根の力



1

その3

死

* モミを拾う母娘



* 飢えた子ども



1

3 ベトナムの歴史 8月革命の成功と独立宣言

* パティン広場で独立を宣言するホー・チ・ミン(1945年9月2日)



1

3 ベトナムの歴史 ジュネーブ協定で南北分断 (1954年)

1954年のインドシナに関する
ジュネーブ会議



2006年3月、ベンハイ川の
岸辺で



1

・・・アメリカの介入、東南アジアの分裂

そして南北の統一

3 ベトナムの歴史 アメリカの介入 戦争の拡大(トンキン湾事件ー米駆逐艦マドックスと その航路)

マドックス号



1

マドックスの航路



3 ベトナムの歴史 アメリカの介入 東南ア各国の分裂・各参戦国

- ・東南アジアの分裂
参戦国ータイ、フィリピン
敵対国ー北ベトナム、ラオス、カンボジア
中立国ーインドネシア、マレーシア
米国寄り中立ーシンガポール

- ・アメリカのベトナム侵略戦争に参戦した国々と派遣数
- ・1968年
アメリカ軍540,000、韓国軍50,000、タイ軍22,000、
フィリピン軍6110、オーストラリア軍49,000
ニュージーランド軍2500

1

3 ベトナムの歴史 アメリカの介入 枯葉剤散

3 ベトナムの歴史 アメリカの介入

4. ドイモイ路線

どん底からの豊かさを求めて

4 ドイモイ路線 豊かさを求めて ドイモイ路線 の採択

1986年12月の第6回大会



1

ドイモイに導いたチュオン・チ
ン



4 ドイモイ路線 道を切り開いた不屈の人々

「請負制の父」キム・ゴック



サイゴンの食糧危機を救っ
たパー・ティさん



1

3 世



2000年に

平立宮殿に一番乗りした



1



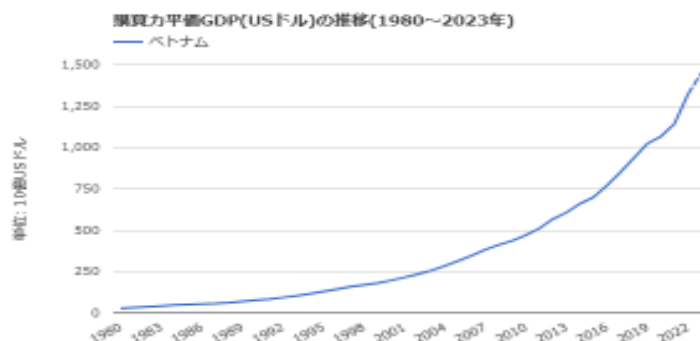
南部の女性ゲリラ部隊(2
000年撮影)

4 ドイモイ路線 1980年～2022年の名目GDP の推移(米ドル換算)＝「世界経済のネタ帳」から



1

4 ドイモイ路線 1980～2022年の購買力平価の推移 (ドル換算) ＝「世界経済のネタ帳」から4



1

4 ドイモイ路線「労働力輸出」 最低賃金以下で働いたベトナム人実習生



クチで東栄衣料の実習生と再
会(上)
ナムデンに実習生家族を訪問
(左)

1

4 ドイモイ路線 カシューナッツ輸出は世界一に

* 南部ビエンホアのカシューナッツ工場



1

5. どうなる民主化

土地問題。環境。汚職。憲法をめぐるたたかい

その1 土地問題

5 どうなる民主化 国会議員との対話集会で発言する住民のグエン・ティ・キム・フォンさん(左、夫の遺影を掲げている)と唸鳴しながら発言するチャン・キム・ロンさん(右)



1

5 どうなる民主化 深刻な土地紛争 1997年から今日まで続く土地紛争(写真は2007年3月、ハノイでの農民の座り込み)



1

5 土地紛争が流血の惨事にー ドンタム事件 左は警察官に射殺された指導者のレ・ティン・キン老、右はドンタム村の衝突現場を防衛する武装警察(1月13日、VNA)



1

5 どうなる民主化 土地紛争はサイゴンの新都心(トゥティエム)計画でも一住民追い出しに怒りと涙の対話集会



1

その2 原発問題

5 日露が売りこんだ原発建設を中止

2012年7月の「さよなら原発集会」を報じるサイゴン紙



5 どうなる民主化 原発建設の批判者、ファム・ズイ・ヒエン博士、福島原発事故後100日に菅首相に公開書簡を送った



その3 環境

5 どうなる民主化 2015年4月初めに魚の大量死発見(ハティン省キーン)、その後、南方へ拡大(資料2)



5 5月1日のハノイ(左)とハイフォン(右)での魚の大量死への抗議の集会・デモ(voa放送ベトナム語版から)



その4 憲法問題

5 民主化への提言—憲法修正案への7点の提言を提出した72人を代表して2013年2月4日に憲法修正案起草委員会に提案書を提出した15人



5 住民の利益・権利を守った国会議員(左はグエン・ミン・トゥエット前議員、右はズオン・チュン・クオック議員)



5 1党体制と草の根民主主義との衝突

- * ソ連・中国がベトナムの抗仏・抗米戦争を支援したついでにまだに払わされている—それが1党支配の政治体制。
- * ドンタム事件は、この1党体制と草の根民主主義との激しいぶつかり合いであった。
- * しかし、ホー・チ・ミンの伝統、ベトナムの歴史の伝統により、ベトナムの人びとはいまだにベトナムの草の根民主主義を信じており、外から押し付けられた膠着した体制を承認していない。

提言は、第1に「1つの政治組織、1つの階級の指導権を(憲法で)規定するのは人民主権の原則に反する」とし、「どのような主体が社会を指導するかは、人民が選挙を通じて選択する」とのべ、改正草案から「ベトナム共産党の指導権」規定を削除し、「政治的競争(複数政党)を承認」するよう求めた。第2に、「草案は多くの点で国際的な人権の規定と基準に合致しない」と指摘。「1948年の世界人権宣言およびベトナムが参加する国際条約の精神に合致するよう修正する」ことを求めた。

第3に全国的な農地争議の発生に言及し、「わが国には長期にわたり土地の個人所有の制度が存在してきた」と指摘。「1980年の憲法改正で『全人民の土地所有』とした規定はソ連憲法の引き写しである」と批判、「個人の土地所有権」を認めることを提案した。第4に立法、行政、司法の明確な区別(三権分立)、第5に人民軍の「共産党への忠誠」(第70条)の削除、第6に憲法改正を国民投票で決定することを求めた。

<以上>

報告 小原 裕